

！ 新型コロナウイルス感染症

～ 感染症予防に一人一人のご協力を～

佐倉市民の皆様へ

佐倉市でも新型コロナウイルスに感染した患者の方が確認されております。
感染された方に、心よりお見舞いを申し上げ、早期の回復をお祈りしております。
新型コロナウイルス感染症に関しては、収束の兆しがみえず、市民の皆様におかれましては、不安な日々を過ごされていると思います。しかし、その不安な気持ちから、感染者に対しての人権侵害や、プライバシーの侵害、また風評被害は、あってはならないことです。
私からのお願いです。こんなときこそ団結し、皆で力を合わせて、新型コロナウイルスという見えない敵と戦いましょう。長期戦を覚悟し、これからも気を緩めることなく、正確な情報を基に正しく恐れましょう。そして、今後の感染拡大を防ぐためには、皆様一人一人の協力が不可欠です。
市民の皆様におかれましては、冷静に行動していただき、引き続き、不要不急な外出を控えるとともに、手洗い、咳エチケットの徹底などにご協力をお願いいたします。

佐倉市健康危機事案対策本部長 佐倉市長 西田 三十五



こうぼう
佐倉

2020 (令和 2) 年

4.15

No.1331

感染者の公表について

保健所を所管する自治体は、感染者からのヒアリング、感染者の公表を独自で行えますが、保健所を所管していない市町村は、千葉県が感染者からのヒアリング、感染者の公表をすることになっています。そのため、保健所を所管していない佐倉市で感染者が確認された場合は、千葉県が公表することとなっています。

市民の皆様におかれましては、正確な情報に基づき、過剰に心配することなく、咳エチケットや手洗いの徹底など、感染症対策に努め、冷静な対応をお願いします。

▶ 最新情報は市ホームページ (右記二次元コード) をご覧ください



公共施設・行事の対応について

感染者の拡大を受け、3つの「密」など集団感染のリスクを検討したうえで、4月3日時点の市の対応を次のとおりとしています。

● 公共施設

- ▶ 岩名運動公園など屋外施設は、更衣室などの一部設備を除き利用可能です。
- ▶ 屋内施設 (公民館、コミュニティセンター、市民体育館、美術館など) は、当面の間、休館です。
- ※出張所、派出所、市民サービスセンターは、通常通り開所しています

● 行事・イベント

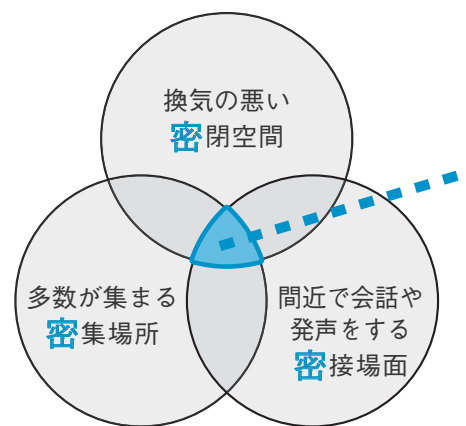
- ▶ 市主催イベントの実施につきましては、感染拡大のリスクを検討したうえで個別に決定します。

▶ 休館している施設の4月以降の状況については、市ホームページ (右記二次元コード) をご覧ください



集団感染を防ぐために

3つの「密」を避けましょう



3つの条件が揃う場所が
集団感染のリスクが高い

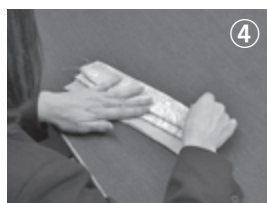
3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まるところでやるう

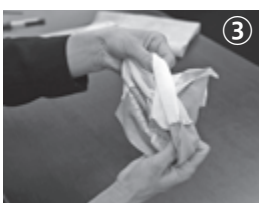


マスクを着用する (口・鼻を覆う) ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う 袖で口・鼻を覆う

簡易マスクの作り方の動画は、市ホームページ (下記二次元コード) からご覧いただけます



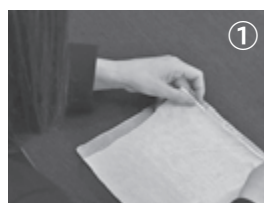
裏返した布をじゃばら折りにする
※折りにくい場合はアイロンをかける



合わせた布を裏返して、
表面を出す



2枚の布の裏面の中心を合わせ、
端から2～3mmのところを縫う



縦20cm×横28cmの布と、
縦20cm×横24cmの布を準備



完成！！



ゴムを通し、自分のサイズに
合うように長さを調節



ゴムがない場合、Tシャツを切って
ゴム (ひも) を作る



それぞれの端を2回折って、
ゴムを通す穴を作る



上下にずらして完成！



3つ折りにして、片側をもう
一方の布の中に折り込む



2本のゴムを折り曲げたハ
ンカチに通す



ハンカチの端が隠れるよう
に8つ折りにする



ハンカチ (バンダナ、手ぬ
ぐいでも可) を準備

家で作れる 簡易マスクの作り方

縫わない マスクの作り方

どこの家にもある材料で、簡単に「マスク」を作ることができます。ミシンがない、材料が手に入らないというかたのために、「マスク」の作り方の一例をご紹介します。

家庭にあるもので「マスク」を作ろう



令和2年度～令和13年度

第2次佐倉市産業振興ビジョン

スタート

「人が生まれ 職が生まれ

にぎわいが生まれるまち 佐倉」

農業振興



商工業等振興



観光振興



佐倉市は、市民の日常生活を支える**商業**、県内でも屈指の内陸工業団地を中心にさまざまな活動を展開する**工業**、豊かな自然環境を活かした**農業**、市内に数多く残る歴史・文化資源を活かした**観光**など、多様な産業がバランスよく営まれているまちです。

本市産業の更なる振興を図るため、「第2次佐倉市産業振興ビジョン」を策定しました。

第2次産業振興ビジョンで目指す まちの姿

市内産業の経営安定化や生産性向上、働きやすい環境の創出、後継者や担い手の確保・育成など、ものづくりやそれに携わる人づくりを支援することで、産業の持続的な活性化を図ります。

また、歴史・自然・文化に代表される佐倉独自の資源を活かした観光振興施策を推進することで、交流人口が増加し、佐倉のまちににぎわいが生まれることを目指します。

商工業等

多様な人材の就労促進

▼中小企業の深刻な人手不足に対応する採用・就労を支援します

企業の競争力強化

▼中小企業の労働生産性を向上させる設備投資、技術導入、経営革新等を支援します

新たな事業者の増加

▼地域において新たな経済循環の輪を創る企業誘致や創業支援を推進します

市内事業者が佐倉で活躍し続ける環境づくり

▼既存企業の新たな取り組みや再投資を支援するとともに、後継者対策として事業承継を推進します



農業

農業の担い手の確保と強化

▼農業の経営改善と新規就農を支援します

競争力のある農産物の生産

▼農産物の認知度や付加価値の向上を行います

生産性が高い農業生産基盤の整備

▼担い手の新たな農地の借り受けや農地整備を支援します

災害などに強い農業の推進

▼経営・災害リスク等に備え各取り組みを支援します



観光

観光分野に関しては、新たに「佐倉市観光ブランドデザイン」を定め、「歴史の趣き、自然の恵み」となりの**観光地・佐倉**へ気軽に、繰り返し、楽しめるまちを目指します。このブランドデザインは、総合的かつ戦略性のある観光施策に取り組みむ市の姿勢を明確に示すため、今回初めて策定したものです。

観光消費を喚起する取組推進「観光Wコア構想」

▼消費に繋がる二つの核となる「城下町地区」と「印旛沼周辺」

の観光拠点を整備するとともに、消費を拡大するため、それらをつなぐインフラの整備など、滞在時間を延ばす取り組みを推進します。

明確な「ターゲット」戦略

▼3つのとなり【市内・近隣市町(都心)(インバウンド)】をキーワードにターゲットを明確化し、それぞれの観光客の特性に合わせた施策を行います。

観光客来訪のシステム化

▼企業研修や各種合宿などを誘致するとともに、今後トレンドになると思われるニョースリズムを本市の潜在的なコンテンツと融合し、新たな観光スタイルを提案することで、誘客・リピートのシステム化を目指します。

戦略的な情報発信と営業強化

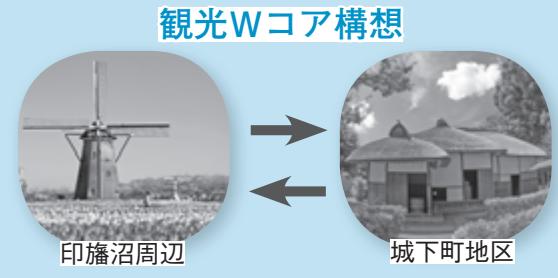
▼関係機関と連携した情報発信を行うため、年間スケジュールを策定し、SNS等のICTを駆使した情報発信を行います。また、宿泊施設や旅行会社等への直接訪問や商談会への参加などを促進します。

関係機関等との連携強化

▼様々な取り組みを円滑に進めるため、交通・宿泊事業者をはじめとする民間事業者や県、周辺自治体等のあらゆる関係機関と情報や施策の連携を「Win-Win」の視点から推進します。

佐倉市観光ブランドデザインは、「となり」という言葉がキーワードの一つになっています。近隣、都内、空港から、そして市民の皆さんも気軽に遊びに行けて、楽しめる、観光の新しいかたちを提案したいと考えています。行政だけでなく、オール佐倉で取り組み、佐倉から新しい価値を作り、発信していきます。

観光Wコア構想



笑顔輝く未来都市を目指して――

さまざまな計画を策定しました

※各計画の詳細は、市ホームページまたは市政資料室をご覧ください

活 力

第2期佐倉市まち・ひと・しごと創生総合戦略

人口減少・少子高齢化への対応として、「佐倉市人口ビジョン」の改訂と「第2期佐倉市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。

◆佐倉市人口ビジョン

（令和2年3月改訂）
計画期間 令和42年（2060年）まで

目的 佐倉市の人口の現状分析、今後目指すべき将来の方向、人口の将来展望を提示します

将来人口の目標水準

▼令和22年（2040年）
…約15万4千人
▼令和42年（2060年）
…約12万8千人

※子育て世代の転出抑制・転入促進、出生率好転の取組を推進

進め、人口減少の抑制を図ります

◆第2期佐倉市まち・ひと・しごと創生総合戦略

計画期間 令和6年度まで
目的 人口ビジョンに掲げた目標人口を維持するとともに、活力ある地域社会の構築を図ります

◆基本目標・施策

3つの横断的視点（多様な人材が活躍できる環境づくり、未来技術の積極的な活用、SDGsを原動力とした地方創生）を踏まえ、4つの基本目標の実現を目指します

①産業経済の活性化を図り、佐倉に安定した「しごと」をつくります

▼多様な働き方と人材活用を

②佐倉の魅力発信し、「ひと」の流れを定住につなげます

▼シティブロモーション戦略に基づく魅力発信と関係人口の創出

③市民の結婚・出産・子育ての希望を叶えます

▼結婚へつながる機会の提供

④安心して笑顔で暮らし続けられる「まち」をつくります

▼地域における高齢者の包括的な支援

⑤安心して笑顔で暮らし続けられる「まち」をつくります

▼健康づくりの推進

⑥安心して笑顔で暮らし続けられる「まち」をつくります

▼健康づくりの推進

⑦安心して笑顔で暮らし続けられる「まち」をつくります

▼健康づくりの推進

⑧安心して笑顔で暮らし続けられる「まち」をつくります

▼健康づくりの推進

⑨安心して笑顔で暮らし続けられる「まち」をつくります

▼健康づくりの推進

⑩安心して笑顔で暮らし続けられる「まち」をつくります

▼健康づくりの推進

福 祉

第4次佐倉市地域福祉計画

計画期間 令和5年度まで

◆計画策定にあたって

第3次佐倉市地域福祉計画を承継しつつ、改正社会福祉法及び国の策定ガイドラインを踏まえ、地域福祉の取組の方向性を定めるものとして、第4次佐倉市地域福祉計画を策定しました。

◆基本理念

一人ひとりがともにはぐくむお互いさまの地域づくり
「一人ひとりを認め合える地域」「互いに支え合う地域」「ふれあい・交流のある地域」から

◆基本目標・施策

①各福祉分野の取組を進め、連携を強化します
▼地域共生社会の実現に向けた、包括的な支援体制の検討
▼各福祉分野の連携、庁内連携の強化
▼地域包括ケアシステムの構築、推進
▼佐倉市家庭等における虐待・暴力対策ネットワークによる連携

②佐倉市障害者差別解消支援の確保・周知・連携 など

③福祉サービスの利用を促進します
▼市の広報紙「こうほう佐倉」

の各種特集号の発行

④地域の社会福祉を目的とする事業の活性化を推進します

▼市社協 更生保護活動（社会を明るくする運動）など
▼自治会・町内会・区や地区社会福祉協議会
▼民生委員・児童委員活動の支援

⑤社会福祉法人による「地域における公益的な取組」など

▼寄附や募金等の取組
▼住民参加をさらに促進し、充実します

⑥地域福祉の充実、向上のための情報の発信・啓発

▼地域福祉の充実、向上のための情報の発信・啓発

⑦地域福祉の充実、向上のための情報の発信・啓発

▼地域福祉の充実、向上のための情報の発信・啓発

教 育

第3次佐倉教育ビジョン

計画期間 令和13年度まで

第3次佐倉教育ビジョンは、中・長期的な視点に立って、佐倉の教育の指針となる基本理念やめざすべき佐倉市民像などを示し、各教育施策を総合的かつ効果的に推進することを目的とした計画です。

◆基本理念

わたしが輝き、地域が輝き、未来が輝く、佐倉のひとづくり
◆めざすべき佐倉市民像
①思いやりのある豊かな心を持ち、自然や文化を大切にすること
②よく学び、自ら考え、進んで行動すること
③佐倉への愛着と国際的な視野を持つこと
④社会に貢献すること

◆主な施策

▼確かな学力の向上
▼心の教育の充実
▼食育の推進・健全な体の育成
▼学校の施設整備の推進
▼一人ひとりのニーズに応じた教育の推進
▼いじめや不登校等への対応の充実
▼生涯学習の推進
▼社会教育施設の整備の推進
▼地域活動の担い手の育成
▼歴史文化資産の保全・活用
▼芸術文化の普及の促進 など

問い合わせ 教育総務課

（484）6183

佐倉市教育大綱

計画期間 令和5年度まで

佐倉市教育大綱は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の趣旨に基づき、佐倉市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱を定めるものです。

◆基本方針

①生きる力を育む学校教育を充実させ、人権・平和教育を推進します

問い合わせ 企画政策課

（484）3374

第2次佐倉市地域公共交通網形成計画

計画期間 令和6年度まで

◆計画策定にあたって

人口減少に伴う利用者の減少や、高齢者等の移動手段の確保といった公共交通の課題に取り組む、持続可能な公共交通網の形成を目指すため、第2次計画を策定しました。

◆基本方針

「まちの骨格となる公共交通網が広がる都市 佐倉」市民をはじめ、来訪者の移動手段として、持続可能な公共交通網が広がるまちを目指します。

◆目標・実施事業

①様々な特性に応じた移動手段の確保
▼交通空白地域の解消・拡大の防止（コミュニティバスの運行など）
▼高齢者等の外出支

援の検討（お年寄りや子ども等の外出支援の検討など）
▼まちづくりと連携したネットワークの構築
▼新たなモビリティサービスの調査・研究

②公共交通を利用したくなる環境創出
▼公共交通の利用促進の実施（情報提供の充実、バスの割引運賃の検討、タクシーの利用促進など）
▼公共交通の利用環境の整備（待合環境の整備、バリアフリー化の支援など）

③公共交通の整備、バリアフリー化の支援など

④公共交通の整備、バリアフリー化の支援など

マイナンバーカードをお持ちのかたにポイント付与（令和 2 年 9 月から）
「マイナポイント」を活用した
消費活性化策が実施されます



「マイナポイント」とは、マイナンバーカードを持っている人を対象とした、キャッシュレス決済サービスで、買い物に使えるポイントです。キャッシュレスでチャージまたは買い物をする、マイナポイント 25%（上限 5000 円分）が付与されます。

※詳細は、総務省の「マイナポイント事業」ホームページ（下記二次元コード）をご覧ください



「マイナポイント」もらうためには？

①マイナンバーカードの取得
カードの取得には、平成 27 年 10 月以降に「マイナンバー通知カード」とともに各家庭へ送付された「申請書」が必要です。

▼「申請書」があるかた
郵便、スマートフォン、パソコンなどでカードの取得申請ができます。

▼「申請書」がないかた
市役所市民課または、各出張所窓口で、本人確認書類（※運転免許証など。健康保険証など顔写真のないものは

マイナポイントの予約（マイキー ID の設定）
マイナンバーカードをすでに持っているかたは、自身や家族のスマートフォン（公的個人認証サービス対応）やパソコン（マイナンバーカードに対応した IC カードリーダー付き

高等学校奨学金制度 をご活用ください

高等学校などに在学中で、経済的理由により修学困難なかたに、返済不要の奨学金を支給します。

対象 次の ①～⑤の全てに該当するかた

①市内在住 ②中学校等を卒業し、翌年度または翌々年度から高等学校等に在学 ③中学校等の第 3 学年時の全教科

問い合わせ
▼マイナポイントについて
企画政策課
☎（484）3374
▼マイナンバーカードの作成について
市民課 ☎（311）1001
※詳細は、総務省マイナンバー総合フリーダイヤル ☎0120（95）0178 へ

のものとでカードを読み取り、マイナポイントの予約を行う必要があります。

③マイナポイント申し込み

（受付 7 月以降）
スマートフォン・パソコンなどでカードを読み取り、マイナポイントの申し込みをします。

※②③は、市役所 1 号館 1 階の「マイナポイント予約コーナー」に設置する IC カードリーダー付端末でも受付可

ための給付金が支給される場合は、給付金相当額を減額もしくはは不支給

申請期間 4 月 30 日（木）まで
※5 月 1 日（金）以降、随時申請を受け付けますが、申請期限については市のホームページなどでお知らせします

※要綱・申請書などは、市ホームページからもダウンロード可能

申し込み・問い合わせ 教育総務課 ☎（484）6182

8 月下旬～10 月下旬に実施する国勢調査にご協力を
国勢調査員を募集します



募集人員 800 人程度
条件 責任をもって事務を遂行できる 20 歳以上のかた（警察、選挙運動などに直接関わっているかたを除く）
任命期間 8 月下旬～10 月下旬（予定）
担当調査区 希望により 1、2 調査区 1 調査区 50 世帯程度）報酬 1 調査区 3 万 8000 円程度 平成 27 年実施時の実績）業務内容 調査票の配布・回収など
申し込み・問い合わせ 電話または E メールで情報システム課 ☎（484）6106、
☎ toukei@city.sakura.lg.jp
へ連絡後、申込書を提出
※電子申請システム（下記二次元コード）から申し込み可
※調査概要は「国勢調査」で検索または市ホームページ（http://www.city.sakura.lg.jp/00002506.html）をご覧ください

歯科保健業務などに従事する
歯科衛生士を募集します（会計年度任用職員）

資格 歯科衛生士免許、普通自動車免許
雇用期間 令和 3 年 3 月 31 日まで（勤務開始日応相談）勤務条件 週 3 日程度、午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分勤務地 健康管理センター賃金 時給 1400 円（別途期末手当あり）
募集人数 1 人
締め切り 4 月 30 日（木）（必着）申し込み 郵送または持参で履歴書（写真貼付）、資格証明（写し）を〒285-0825 江原台 2-27 健康増進課へ
問い合わせ 健康増進課 ☎（485）6712

今月の納期

【納期限 4 月 30 日（木）】

▼固定資産税・都市計画税 第 1 期

※納税は便利で安心な口座振替で

※口座振替のかたは預貯金残高の確認をお願いします

《納付のご相談は》

▼納税相談：債権管理課

☎（484）6118

▼後期高齢者医療保険料：健康保険課 ☎（484）6136

▼介護保険料相談：介護保険課 ☎（484）6187

各種障害者（児）手当の額が変わります（令和 2 年 4 月分～）

全国消費者物価指数の変動に伴い、各種障害者（児）手当額改定が行われました。※詳細はお問い合わせください
問い合わせ 障害福祉課 ☎（484）6251、FAX（484）1742

手当の種類	手当月額	
	改定前（3 月まで）	改定後（4 月から）
特別児童扶養手当（1 級）	52,200 円	52,500 円
特別児童扶養手当（2 級）	34,770 円	34,970 円
特別障害者手当	27,200 円	27,350 円
障害児福祉手当	14,790 円	14,880 円
福祉手当（経過措置分）	14,790 円	14,880 円

佐倉市人事異動
4 月 1 日付（）は旧所属など

【部長相当職】

▼企画政策部参事 蜂谷 匡（税務部参事）（印旛郡市広域市町村圏事務組合へ派遣、資産税課長事務取扱を解く）▼企画政策部参事 秋葉良一（秘書課長）（秘書課長事務取扱）▼総務部長 橋口庄二（環境部長）▼財政部長 小川浩功（総務部長）▼市民部長 川島千秋（税務部長）▼福祉部長 丸島正彦（企画政策部参事）（財政課長事務取扱を解く）▼産業振興部長 木原一彦（企画政策部参事）（地域創生課長事務取扱を解く）▼環境部長 佐藤幸恵（福祉部長）▼会計管理者 間野昭代（市民課長）（会計室長事務取扱）▼選挙管理委員会事務局長 前原一義（総務部参事）（情報システム課長事務取扱を解く）▼農業委員会事務局局長 檀垣幸夫（選挙管理委員会事務局）▼教育委員会事務局参事 前原美智雄（新規採用（転入）、学務課長事務取扱）

【課長相当職】

▼企画政策課長 上野直哉（自治人権推進課長）（市民公益活動サポートセンター所長兼務を解く）▼地域創生課長 鈴木研悟（産業振興課長）▼広報課長 櫻井理恵（根郷公民館長）▼人事課長 村上 一郎（議会事務局副主幹）▼情報システム課長 小林知明（高齢者福祉課長）▼財政課長 和田泰治（企画政策課長）▼市民税課長 川島淳一（教育総務課長）▼資産税課長 井筒弘行（収税課長）▼債権管理課長 池田和由（白井・千代田出張所長）（白井情報コーナー所長兼務を解く）▼市民課長 太井契亮（危機管理室次長）▼白井・千代田出張所長 山口正則（和田出張所長）（白井情報コーナー所長兼務、和田ふるさと館所長兼務を解く）▼ユリカリが丘出張所長 高橋功（市民税課長）▼自治人権推進課長 三須裕文（ユリカリが丘出張所長）（市民公益活動サポートセンター所長兼務）▼志津コミュニティ

センター所長 梶敏夫（根郷出張所長）（千代田・染井野ふれあいセンター所長兼務）▼ミレニウムセンター 佐倉所長 大槻泰之（ミレニウムセンター 佐倉所長）（佐倉バスポートセンター所長兼務）▼高齢者福祉課長 田中綾子（子育て支援課長）▼介護保険課長 向後妙子（高齢者福祉課主幹）▼子育て支援課長 上野裕子（広報課長）▼生涯スポーツ課長 田中真次（廃棄物対策課長）▼農政課長 鈴木則彦（資産管理経営室主幹）▼産業振興課長 櫻井裕樹（生涯スポーツ課長）▼廃棄物対策課主幹 宮本和宏（廃棄物対策課主幹）（佐倉市、酒々井町清掃組合へ派遣（期間更新））▼廃棄物対策課長 石井康秀（人事課長）▼道路維持課長 小西亘（道路建設課長）▼道路建設課長 香取理志（維持管理課長）▼市街地整備課長 前田隆士（給排水課長）▼危機管理室次長 高村英明（市街地整備課長）▼資産管理経営室次長 渡部友昭（志津コミュニティセンター所長）（千代田・染井野ふれあいセンター所長兼務を解く）▼給排水課長 岩井一徳（農政課長）▼維持管理課長 佐々木恭介（道路維持課長）▼教育総務課長 曾山澄雄（市民音楽ホール館長）（白井公民館長兼務を解く）▼指導課長 山田真史（指導課主幹）▼指導課主幹 松丸晴久（新規採用（転入））▼中央公民館長 菊間明美（都市計画課副主幹）（住宅課副主幹兼務を解く、都市部長付副主幹兼務を解く、部内の連絡調整に関する特命を解く）▼文化課長 六戸信（美術館長）▼市民音楽ホール館長 鈴木千春（文化課長）（白井公民館長兼務）▼美術館長 猪股佳二（中央公民館長）

【退職（課長相当職以上）】

▼企画政策部参事 石橋雅幸 ▼市民部長 上村充美 ▼産業振興部理事 工藤勝弘 ▼産業振興部長 二川健一郎 ▼草ぶえの丘園長 富永文敏 ▼会計管理者 渡辺和也 ▼経営企画課主幹 古作明雄 ▼農業委員会事務局局長 湯浅明弘 ▼学務課長 林一裕 ▼指導課長 竹内重幸 ▼志津図書館長 高山幸代

消費者コーナー？

問 消費生活センター
☎（483）4999
FAX（483）8604

<http://www.city.sakura.lg.jp/soshiki/43-0-0-10.html>

消費生活相談から

新型コロナウイルスを口実にした消費者トラブル

新型コロナウイルスへの不安が高まっています。正確な情報に基づいて冷静な対応をしましょう。

【事例】

①「マスクの購入代金が未納」という架空請求メールが届いたが、身に覚えがない。②「マスクを無料配布する」というメッセージがスマートフォンに届いた。③フリマアプリにマスクが掲載されていたが送料が5万円と高額。④ネット通販で見た体温計は「10枚5000円」と単位と価格がおかしい。⑤注文していないのに中国から品名「マスク」と記載された荷物が届いたが、受け取らなかった。⑥新型コロナウイルス感染拡大の影響で金相場が高騰と電話があり、金を購入する権利を申し込むよう言われた。⑦「行政から委託を受けたので家の

消毒をする」との電話があったが不審。

【相談員から】

正体が解明されていない新型コロナウイルスの感染拡大が懸念され、さまざまな不安が生じています。①②のように、これまであった架空請求の手法に「新型コロナウイルス」という言葉が使われるケースも増えていきます。マスクのネット販売などは法律で制限されていますが、③のように商品価格ではなく送料を高額にする事例や、④のようにマスクを別の商品に見せかけて広告を出すなど、高額なマスクの販売を隠すような広告もあります。マスクの高額転売は禁止されているので購入しないようにしましょう。⑤のように中国から注文していない海外郵便物などが届

いたという相談は以前からあります。未開封の郵便物は受取拒否することが可能なケースもあります。「マスク」という記載を見て開封してしまうと、受け取り拒否ができなくなるので注意が必要です。⑥⑦のように、いろいろな勧誘の場面で根拠なく「新型コロナウイルス」がセールのトークに使われるので注意が必要です。

【消費者へのアドバイス】

▼市役所や行政機関の職員などを名乗るあやしい電話や心当たりがない発信元からメールやSMS（ショートメッセージ）が届いても、反応しないようにしましょう。▼新型コロナウイルスに便乗した悪質な勧誘を行う業者には、耳を貸さないようにしましょう。

くらしの話題

消費生活センターに相談するとき



●相談できるトラブルは？

消費生活センターは、商品やサービスの契約をして事業者とトラブルになったなど、消費生活関連のトラブルについて相談できます。対象が消費者なので事業者からの相談は受けできません。

●どんな支援が受けられるの？

消費生活センターには法的強制力はありませんが、相談を受けるのは、消費者

問題についての知識を持った消費生活相談員です。基本的にはトラブルにあった本人からの聴き取りなどにより問題点を整理し、事業者との自主交渉の方法や具体的な解決策などについて助言します。

●相談前の準備は？

電話をかける前にトラブル発生時の状況を整理し、できれば契約書、契約のきつかけとなった広告やパンフ

譲ります

無料譲ります
譲ってください

▼上志津中学校女子制服（夏・冬）▼千葉北高等学校女子制服（夏・冬）▼市立習志野高校女子制服（夏・冬）▼植木鉢（大小）▼石付き（盆栽用）▼座卓（120cm×92cm）※取引は無料とし、品物を確認し、当事者間でお願いします
※掲載申込用紙は、消費生活センター、自治人権推進課、各出張所・派出所、志津コミュニティセンター、西志津市民サービスセンターにあります

「譲ります・譲ってください」掲載終了のお知らせ

毎月の依頼件数が0〜2件程度という近年の状況であるため、6月15日号の掲載を最後とします。

申請 消費生活センター

☎（483）3010
（平日午前9時〜午後5時）

開所・相談日変更のお知らせ

「消費生活相談は、平日、月曜日から金曜日、第3土曜日に開所・相談を受け付けておりましたが、4月からは平日のみの開所・相談となりました。」

◆開所・相談日以外の相談先 消費者ホットライン

☎188

受講生募集

令和2年度 佐倉市消費者大学

受講生を募集します

消費生活センターでは、消費生活に関する必要な知識を習得するための一環として、消費者大学を開催します。

開 午後1時30分〜3時30分
要申し込み
場 ミレニアムセンター佐倉
費 1000円（資料代）
定 100人（多数時抽選）
※初めての優先、全日程出席可能な方
☎（483）3010へ

日程	内容・講師
5月14日（木）	開講式 「健康補助食品サプリメントの正しい取り方」 講師 今川 良枝（一般社団法人全国直販流通協会）
6月11日（木）	「インターネットトラブルの最新情報」 講師 原田 由里（一般社団法人ECネットワーク理事）
7月9日（木）	「我が家の防災対策」地震・風水害（台風・雷・火災対策） 講師 パナソニック ライフソリューションズ社
9月10日（木）	「終のすみかをかしこく選ぶには」 講師 公益社団法人全国有料老人ホーム
10月8日（木）	「楽しくトラブルのない旅行をするには」 講師 一般社団法人日本旅行業協会相談員
11月12日（木）	「Contodgeき隊（消費者被害防止啓発コント）」 講師 NPO法人いちかわ市民文化ネットワーク

受講生募集

ジュニアリーダー初級認定講習会

受講生募集します

ジュニアリーダー初級認定講習会では、子ども会など地域活動において、リーダーとして活躍できる子どもを育成します。

期間 5月〜令和3年2月（全9回予定）
※第1回は5月17日（日）午前10時
〜 市役所社会福祉センター3階中会議室で開催
費用 1300円（ほかに宿泊費・食料費など実費）、全国子ども会安全共済会未加入者は別
対象 市内在住の小学5・6年生
定員 35人（先着順）
締め切り 4月24日（金）
申し込み・問い合わせ 申込用紙を記入し、市役所児童青少年課 ☎（484）6190へ持参
※申し込みは、美しく清潔なま

佐倉市民憲章

（昭和45年12月23日制定）

わたくしたちは、印旛沼湖畔のきれいな空気と緑と太陽と歴史に恵まれた佐倉市民です。全市民は、力を合わせてこの憲章を守り、理想のまちをつくりましょう。
一、私たちは、美しく清潔なま

施設ガイド

北志津児童センター

☎（487）6782

●一輪車教室

日時 5月10日（日）、17日（日）午前10時〜11時30分
要申し込み・無料
※雨天中止
対象 市内在住の小学生
定員 15人（先着順・初心者優先）
申し込み 来館で

佐倉老幼の館

☎（486）7090

●百人一首クラブ

日時 毎月第1土曜日 午後1時30分〜3時30分
要申し込み・無料
対象 小学生・高校生、60歳以上のかた、子育て中の保護者のかた
定員 15人（先着順・初心者優先）
申し込み 来館で

●生け花クラブ

日時 毎月第2土曜日 午前10時30分〜11時30分
要申し込み・無料
対象 小学生・高校生、60歳以上のかた、子育て中の保護者のかた
費用 1000円（花代）
定員 15人（先着順・初心者優先）
申し込み 来館で

佐倉市ファミリーサポートセンター入会説明会

▼5月12日（火）ミレニアムセンター 佐倉
《共通》午前9時30分、要申し込み
開 ファミリースポーツセンター ☎（488）1270

※新型コロナウイルスなどの感染症予防のため、地域子育て支援センターは、当面の間休止とさせていただきます

佐倉市男女平等参画

基本計画【第4期】を策定しました

令和2年度からの12年間の佐倉市における男女平等参画社会形成の促進に関する事項を定めた「佐倉市男女平等参画基本計画（第4期）」を策定しました。計画の策定にあたっては、佐倉市男女平等参画審議会における審議や、男女平等参画に関する市民意識調査などを通じ、市民の皆さまから数多くのご意見をいただき、個別事業の見直しや計画の目標値の設定、重点事項の見直しなどを行いました。

この計画に基づき、市民一人一人が性別にかかわらず、個人として尊重され、自分の個性と能力を十分に発揮し、希望する生き方ができる社会の実現を目指します。

【基本目標】

1	人権の尊重
2	あらゆる場への 男女平等参画の推進
3	安心して暮らせるまちづくり
4	推進体制の整備・充実

【重点的に取り組む事項】

1	ドメスティック・バイオレンス（DV）対策の取組強化
2	固定的な 性別役割分担意識の解消
3	男女平等教育の推進
4	政策・方針決定への 女性の参画の促進
5	ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の推進
6	多様な子育て環境の整備と 情報の提供

●保育ボランティア募集

市が開催する審議会、イベントなどで設置される臨時託児室での保育に協力していただける方を募集しています。

資格 保育士有資格者、保育経験のあるかた

※年1回程度の保育実践研修があります。詳細はお問い合わせください
問い合わせ 自治人権推進課
☎（484）1948

●学習会への講師派遣を支援します

市民の皆さんが開催する、男女平等参画分野の学習会などへの講師の派遣を支援します。

対象となるテーマ例

▼ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）
▼ハラスメント（セクハラ・パワハラなど）

▼DVや性暴力に関する問題
▼地域や子育て、介護などへの男女の参加支援

の参加支援
派遣先 10人以上のグループ
※参加者から料金を徴収するもの、営利・宗教・政治目的のものなどは対象外

申し込み・問い合わせ 自治人権推進課 ☎（484）1948、FAX（484）1977、✉ jichijinken@city.sakura.lg.jp

◆佐倉市民音楽ホール◆

〒285-0837 佐倉市王子台1-16 ☎（461）6221
http://www.city.sakura.lg.jp/sakura/ongaku-hall/
休館日 第2、4月曜日（祝日の場合はその翌日）
※曲目などは変更となる場合があります



前橋 汀子
ヴァイオリン・リサイタル

ピアノ 松本和将

10月18日（日）

午後2時開演



曲目 ベートーヴェン／ソナタ第5番
へ長調 op.24「春」、ブラームス／ソナタ
第1番 ト長調 op.78「雨の歌」ほか
A席3900円 B席3500円 学生2900円

【公演延期となりました】

4月26日（日）に開催予定でした「仲道都代ピアノ・リサイタル」音楽における「十字架」は、新型コロナウイルス感染拡大の状況を踏まえ、やむを得ず延期とさせていただきます。振替公演は、12月12日（土）午後3時開演を予定しています。

◆吉野直子ハープ・リサイタル

5月24日（日）午後2時開演
A3500円 B3100円（残席僅少） 学生2600円

【曲目】J.S. バッハ／シャコンヌ／無伴奏ヴァイオリン・パルティータ第2番より、リスト／愛の夢、ドビュッシー／月の光ほか

◆演劇「たぬぎと狸とタヌキ」

7月4日（土）午後2時開演
全席指定 3500円
出演…榊原郁恵、岡本麗、小林美江ほか

◆寺神戸亮&曾根麻矢子デュオ・リサイタル

7月12日（日）午後2時開演
A3900円 B3500円 学生2900円
曲目 J.S. バッハ／ヴァイオリンとオブリガートチェンバロのためのソナタ第2番 イ長調、ヘンデル／パッサカリア ト短調、コレリ／フオーリアほか

◆メンバー募集

■少年少女合唱教室

練習日 土曜日（月2回）
練習時間 午前10時～11時30分
練習場所 ミレニアムセンター 佐倉、市民音楽ホール

対象 市内小学生

■少年少女ハンドベル教室

練習日 土曜日（月3回）
練習時間 午前9時30分～11時30分
練習場所 市民音楽ホール、臼井公民館

対象 市内小学生

市政へのご意見を

ファクス・電子メールでも受け付けています。
FAX 043（484）5151（市長室直通）
メールアドレス hisyo@city.sakura.lg.jp

人口のうごき

地区	世帯	人口	増減
佐倉地区	13,473	28,423	(+34)
臼井地区	13,828	30,317	(+47)
志津地区	33,424	76,368	(+83)
根郷地区	11,805	25,706	(+22)
和地区	777	1,772	(+3)
弥富地区	733	1,533	(+3)
千代田地区	4,289	10,576	(+17)
計	78,329	174,695	(+209)

出生 65人 死亡 177人 転入等 997人 転出等 1,046人
男 86,145人 女 88,550人（うち外国人住民 3,768人）
＜令和2年3月末現在＞

カンの収集日	ビンの収集日	うめたてごみ
第3回目の 火曜日	第4回目の 火曜日	4/16・30（木） 金属類・ 小型家電 4/23（木）
4/21（火）	4/28（火）	

休日の各種証明書 交付場所

- 市役所・志津出張所
【第2・4日曜】8：30～17：15
住民票、印鑑登録証明書、戸籍の証明書、税証明書
- 市民サービスセンター（佐倉・西志津）
【土・日曜】9：00～17：00（祝日除く）
住民票、印鑑登録証明書、戸籍の全部・個人・一部事項証明（電算化されていない戸籍は不可）
- 自動交付機（佐倉市役所・臼井情報コーナー・ユウカリが丘出張所）
【土曜】9：00～17：00（祝日除く）
住民票（改製前・除票は不可）、印鑑登録証明書
☎佐倉市役所 ☎（484）1111（代）

高齢者に関するご相談は 最寄りの
地域包括支援センターへ

志津北部 ☎（462）9531
志津南部 ☎（460）7700
臼井・千代田 ☎（488）3731
佐倉 ☎（488）5151
南 ☎（483）5520
午前8時30分～午後6時（土祝除く）
緊急時は時間外も電話で対応（無料）

休日の急病は
（受診の際は保険証をご持参ください）

休日当番医テレホンサービス
☎（484）2516

日曜・祝日・年末年始（12/29～1/3）
8：30～22：00（自動音声による案内）
昼間の内科・外科・歯科、夜間の外科を案内
※休日当番医は市ホームページでお知らせしています

休日夜間急病診療所（健康管理センター内）

☎（239）2020
日曜・祝日・年末年始（12/29～1/3）
受付 19：00～21：45 内科・歯科

小児初期急病診療所（健康管理センター内）

☎（485）3355 ※小児内科のみ
毎夜間 受付 19：00～翌朝 5：45
【日曜・祝日・年末年始（12/29～1/3）は、上記のほかに、9：00～16：45も受付】

休日・夜間の水漏れは
24時間受付・年中無休（緊急連絡）

☎（485）8660（佐倉市管工事組合）

佐倉市広報番組 Weekly さくら

ケーブルテレビで市政情報をお届けします！

地上デジタル10ch・デジタルCATV301ch



■放送時間
毎日 放送
13：00～
17：00～
22：00～
（各20分）

「クイズ！佐倉市入門～ようこそ佐倉市へ～」より

【4月の番組スケジュール】

～19日（日）	佐倉で始める農業ライフ ～新規就農者をたずねて～
20日（月）～26日（日）	クイズ！佐倉市入門 ～ようこそ佐倉市へ～
27日（月）～	サイクリングロード自転車旅（再）

▶番組の一部を YouTube 佐倉市公式チャンネルでもご覧いただけます。
http://www.youtube.com/user/TheSakuraCity



☎広報課 映像・メディア推進班 ☎（484）6206